

地域計画

策定年月日	令和7年3月10日
更新年月日	令和8年1月30日 (第4回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	一宮市 (232033)
地域名 (地域内農業集落名)	旧尾西市地域 (起、小信、ニツ屋、中島、仁井、宮新田、大平、中通、新開、籠屋、板倉、北今、東五城、西五城、富田、五色町、西阿古井、東阿古井、中阿古井、下阿古井、須賀、江端、北屋敷、鞆江、吉藤上、吉藤下、山玉野、東玉野、中玉野、中村、平、塚原、本郷、北川原、外山、南外山、稻葉、西中野、江東、江西、川原、上祐久、下祐久、蓮池、西下、東浦、新町、南野府、北野府、中野府、南屋敷、前田、新田、小原、将監、高野島、高野島第一)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	430 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	430 ha
② 田の面積	302 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	128 ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

・当地域は、水稻栽培及び野菜栽培を中心とした農業が行われており、主に経営改善計画により経営目標を掲げている認定農業者を中心経営体に位置づけている。
・水稻については、効率的な作付や6次産業化にも取り組み、野菜については、JA愛知西白菜部会員を中心に、共同研修等で低コスト化を図っている。畜産業については、高付加価値化にも取り組んでいる。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・水稻については、今後もより一層「おいしい米」づくりに取り組み、農地の利用集積化を念頭に、経営の効率化を進めていく。
・野菜については、JA愛知西白菜部会員を中心に位置づけられており、今後も研修の共同開催・低コスト化等の取り組みを続けていく。
・尾西水稻採種組合では、現在行われている共同圃場巡回を継続し、低コスト化及び高品質化を一層進め、安定した品質及び収量を供給したい。
・畜産業においては、高付加価値化で生産量以上の価値を高めていく。
・新規就農者の確保を行い、後継者を当地域で育成していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針
・認定農業者による中間管理機構への利用権の設定等により、地域の実情に合わせた農地利用を行う。
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標
現状の集積率 40.9 % 将来の目標とする集積率 50 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標
・地域の中心経営体である認定農業者へ農地の集積、集約化を行う。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組

- ・農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心に1ha以上の団地数の増加及び団地面積の拡大を進めるとともに、担い手への農地集積を進める。

(2) 農地中間管理機構の活用方法

- ・地域全体の農地を農地中間管理機構に貸し付け、担い手の経営意向を斟酌し、段階的に集約化を進める。

(3) 基盤整備事業への取組

- ・基盤整備は終了しており担い手への集約化を進める。

(4) 多様な経営体の確保・育成の取組

- ・市町村やJAが共同で開催している農業塾の担い手育成コースにより新規就農者を育成し、栽培技術や農業用機械等の購入支援や生産する農地をあっせんし、相談から定着まで切れ目がない取組を展開する。

(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

- ・JA子会社であるグリーンファームによる耕作の受託により遊休農地の発生防止を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④畠地化・輸出等	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ・スマート農機を導入し農作業の効率化を図り生産コストの低減を目指す。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1 認農		水稻	0.9 ha	20 ha	水稻	0.9 ha	25 ha		
2 利用者		水稻・果樹	1 ha	0 ha	水稻・果樹	1 ha	0 ha		
3 認農		水稻	19.5 ha	13.5 ha	水稻	25 ha	19 ha	3	
4 認農		木の芽	0.8 ha	0 ha	木の芽	0.8 ha	0 ha	4	
5 認農		養鶏	(9,000羽) ha	ha	養鶏	(9,000羽) ha	ha		
6 認農		水稻種子・野菜	2.5 ha	0 ha	水稻種子・野菜	2.5 ha	0 ha		
7 認農		水稻・野菜	3.2 ha	0 ha	水稻・野菜	3.2 ha	0 ha	7	
8 認農		水稻・野菜	5 ha	0 ha	水稻・野菜	5 ha	0 ha		
9 認農		水稻・野菜	4.4 ha	0 ha	水稻・野菜	4.4 ha	0 ha		
10 認農		水稻・野菜	4 ha	0 ha	水稻・野菜	4 ha	0 ha	6	
11 認農		水稻・野菜	2.1 ha	0 ha	水稻・野菜	2.1 ha	0 ha	8	
12 認農		水稻	22 ha	2 ha	水稻	26 ha	2 ha	10	
13 認農		木の芽	10 ha	0 ha	木の芽	10 ha	0 ha		
14 認農		水稻	28 ha	0 ha	水稻	28 ha	0 ha	20	
15 認農		水稻	0.4 ha	18 ha	水稻	0.4 ha	20 ha	26	
16 認農		水稻・野菜	4.2 ha	0 ha	水稻・野菜	4.2 ha	0 ha	35	
17 認就		野菜	0.4 ha	0 ha	野菜	0.5 ha	0 ha	41	
18 認農		水稻	11 ha	0 ha	水稻	20 ha	0 ha	47	
19 認就		野菜	1 ha	0 ha	野菜	2 ha	0 ha	45	
20 認農		水稻・野菜	1 ha	0.8 ha	水稻・野菜	1 ha	0.8 ha		
21 利用者		水稻	1.9 ha	0 ha	水稻	1.9 ha	0 ha		
22 認農		花き	0.5 ha	0 ha	花き	0.5 ha	0 ha	51	
23 認農		野菜	1.2 ha	1 ha	野菜	1.2 ha	1 ha		
24 認農		水稻	41 ha	0 ha	水稻	50 ha	0 ha	11	
25 集		水稻	2 ha	0 ha	水稻・野菜・育苗	3 ha	0 ha		
26 認農		水稻・野菜	46 ha	20 ha	水稻・野菜	46 ha	20 ha	17	
27 認農		水稻	8 ha	3.4 ha	水稻	8 ha	3.4 ha		
28 認農		水稻・麦	115 ha	5 ha	水稻・麦	150 ha	0 ha	48	
29 認農		水稻	6.2 ha	0.8 ha	水稻	7 ha	0 ha	49	